

昭和十七年スマトラ記

昭和九年一月改在南洋各地方协会(邦人)及日本人协会

又外方— 会永出17. 总本会的 1858,690.0 亩. 耕地面积
 日本人协会 农园 6, 实际投资额—不详. 租借面积

(邦人 海外协会史—入江重治言 P. 415)

4145.7 英 拒付面积 30201.5 英. 生息面积 19517.5
 1888.5 亩. 609.1 亩. 607.1 亩

在X外2领导管内人口(海外各地方留女邦内地人协会的人口数(昭和12年10月16日现在))

职业类别	总数	男	女
总表	884	477	407
前年比增减	←		Δ 178
本协会	477	373	104
1. 垦耕园芸	6	6	
2. 森林 农林园芸	10	10	
3. 渔 整地	21	20	1
4. 同务 姓名	8	8	
5. 金属工芸	1	1	
6. 洗洗. 染色 洗洗	11	11	
7. 皮革 角. 羽毛 制整造	1	1	
8. 饮食 料理 食品 整造	9	8	1
9. 被服. 身体用品 整造	3	2	1
10. 土木建筑	5	5	
11. 大工 左官 石工 102 种 职	14	14	
12. 整版印刷 整书	1	1	
13. 加工. 皮革 天然利用—(用) 皮革	2	2	

14. 其他 工芸	5	5	
15. 物品 交易	72	66	6
16. 贸易 高	7	7	
17. 物品 交易 及 运输	3	2	1
18. 社会 银行 员 高 社会 员	111	110	1
19. 旅 宿. 料理 店 席 及 其他 业 务	61	21	40
20. 经济 学. 法律	11	10	1
21. 医药 师 执 业	1	1	
22. 官 公 务 员	4	4	
23. 教 育 职 员	3	2	1
24. 医 生 医 生	7	7	
25. 画 家 家 庭 生 活 家 庭	43	42	1
26. 其 他 自由 业	1	1	
27. 其 他 有 业 者	2	2	
28. 家 庭 被 雇 人	40	1	39
29. 其 他 职业 者 取 得 职业 者	14	3	11
30. 总 计 (家族)	407	104	303

与一自改右南注各地方99/合/7人/或/11/37

Statistisch Zakboekje voor
Nederlandsch Indië

1930 卜 12

442	± 氏	白人	土白人	土黑人	总计
472	41.3	4.3	27.3	3.7	76.6
1102112	86.9	1.9	15.5	3.9	108.1
11092	40.7	2.6	17.3	1.5	52.1

卜 110 湖 面积 1265 km² (Encyclopaedie van
Nederlandsch Oost-Indië.)

S. Z. v. N. I.

1938年雨量 mm.

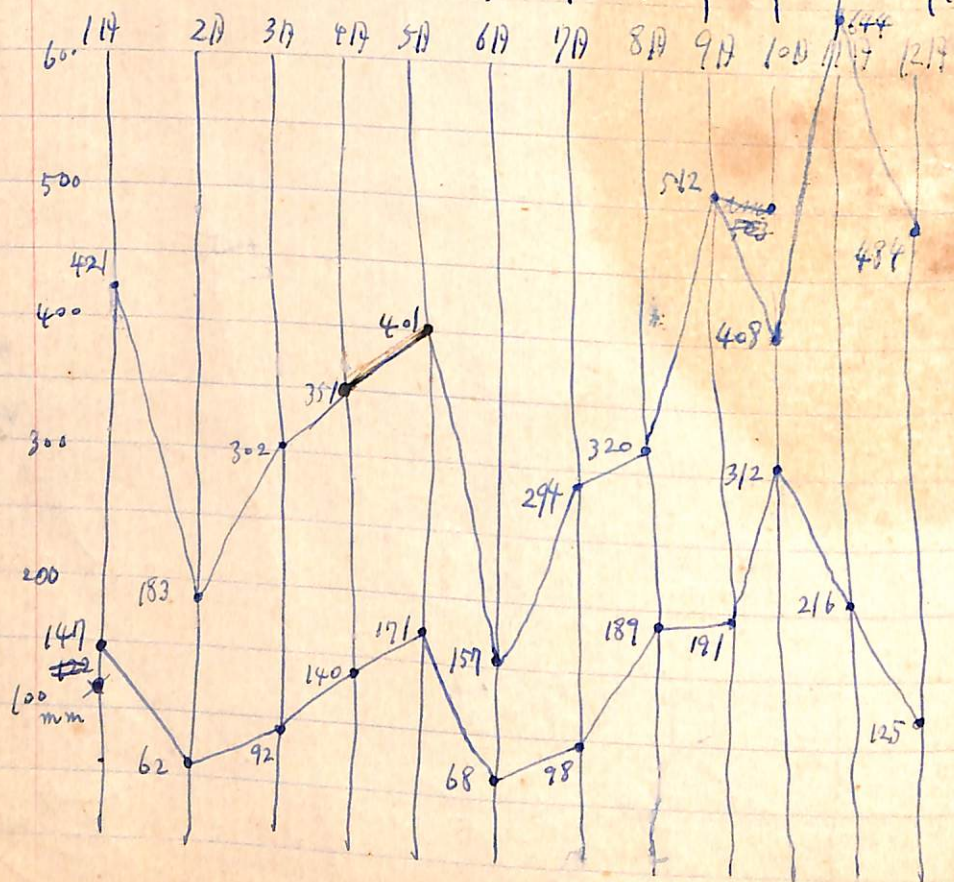
442	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
4092	123	43	162	75	172	29	51	137	174	214	99
1192	206	155	548	342	380	262	436	300	747	461	883
	12月	一年									
492	61	1340									
1292	589	5307									

1931年

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
7.5°v	93	74	68	259	225	89	133	137	264	296	163	144	1945
1.0°v	438	209	194	453	314	139	66	448	480	310	421	525	3947

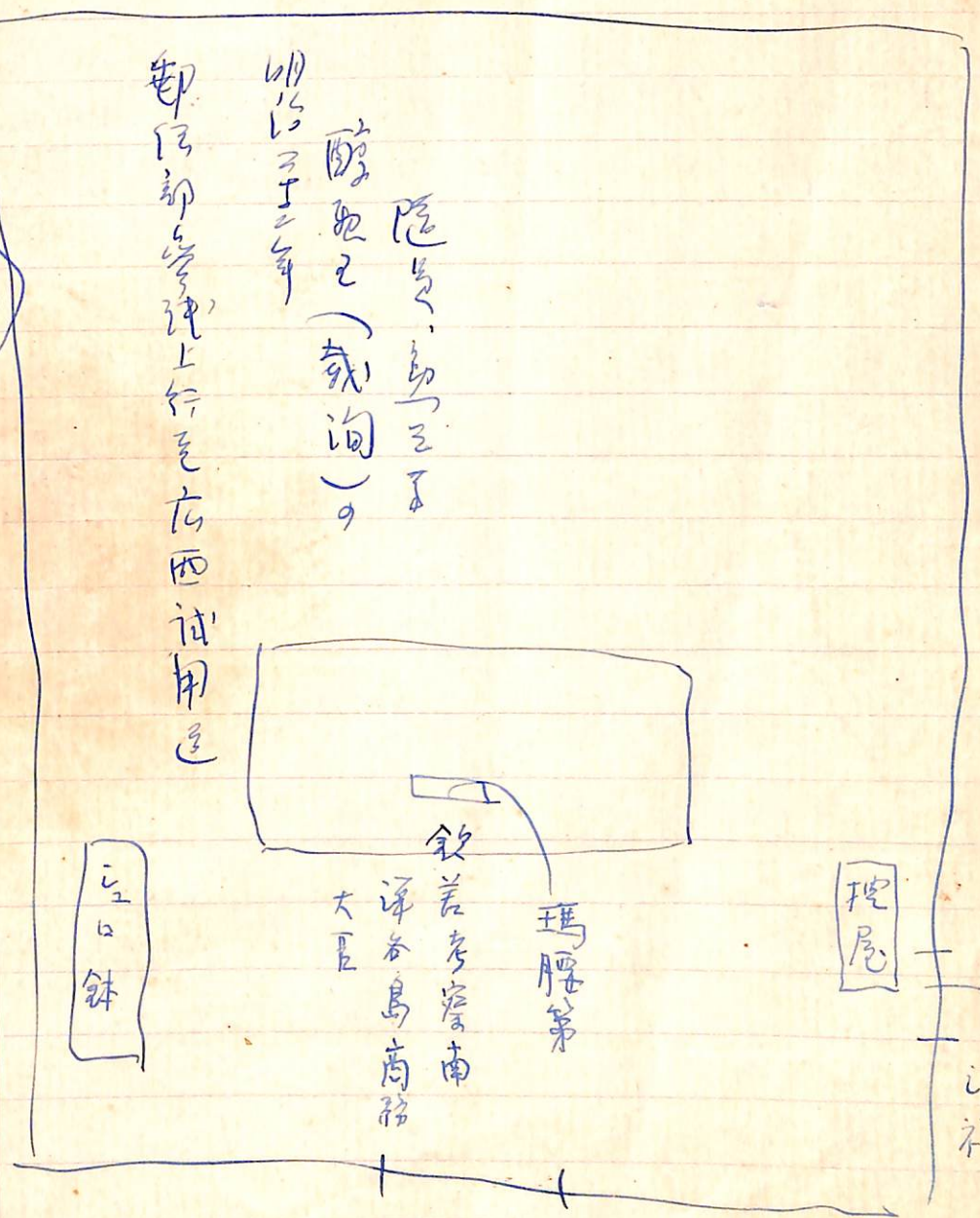
1936年

7.5°v	230	69	45	87	115	85	110	294	139	427	385	169	2150
1.0°v	620	184	213	257	509	71	381	211	310	454	628	339	4171



張步
 (0号公署)

張世良



大企業不可無の事

4112は商業を中とする

大企業競争の意義はいつに如何なる事か

4112の意の希望はPWPのPWP人の年々

政治を此の希望す

日本の所定方針教育方針

宣し、達成を希望す。

日本) 此の許りの事也

テリ-テリの子曰く、去來の教育を此の

此の教育を是を遂ぐる事也

○ 70712. テリ- 及び 東京 34. 11. 10. として 結果
を乞ふ

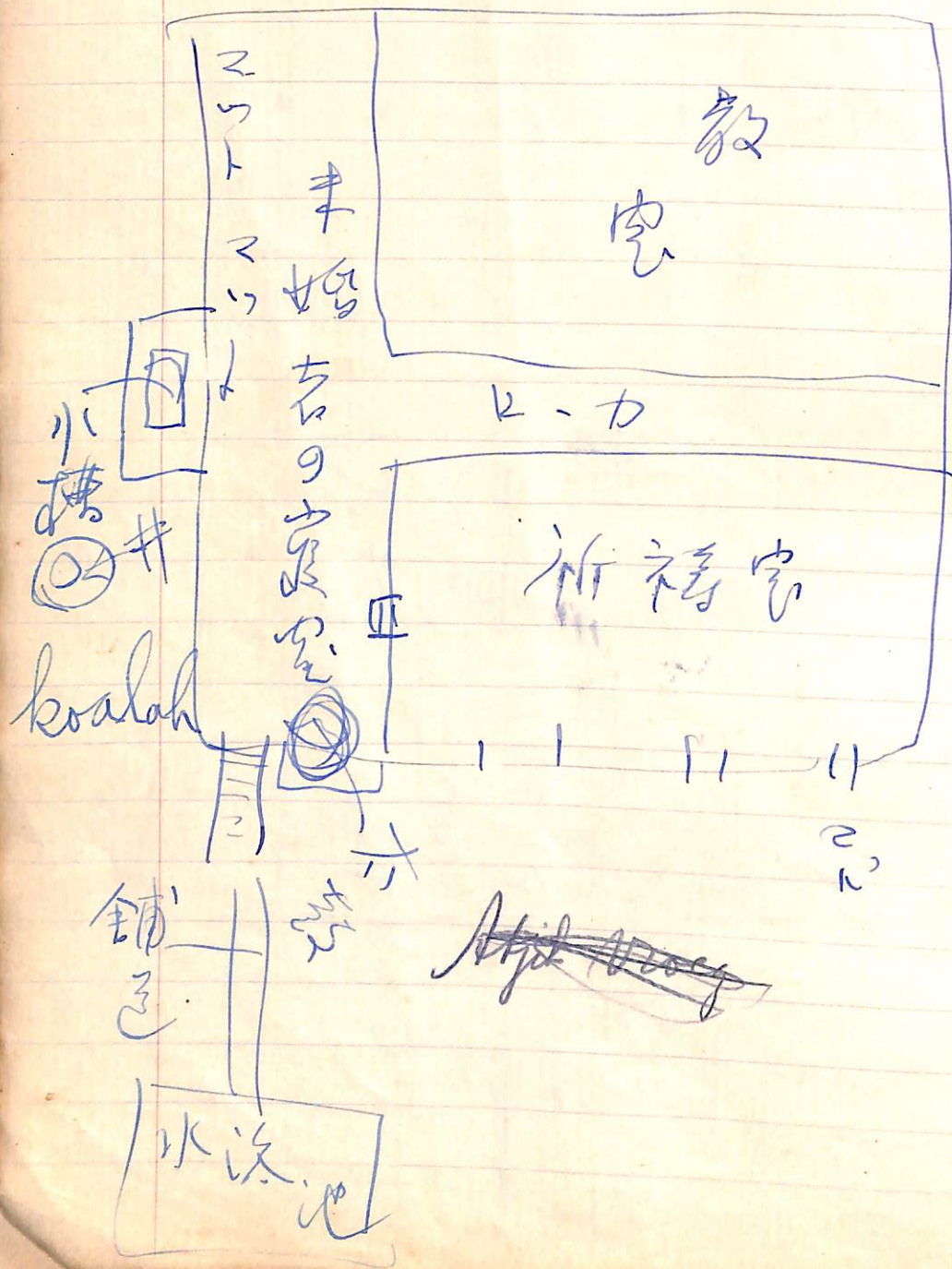
○ 現定 - 其の事 日本 何の 教育 を行す

○ 印定 - 其の事 日本 何の 教育 を行す 宣し 之の
也

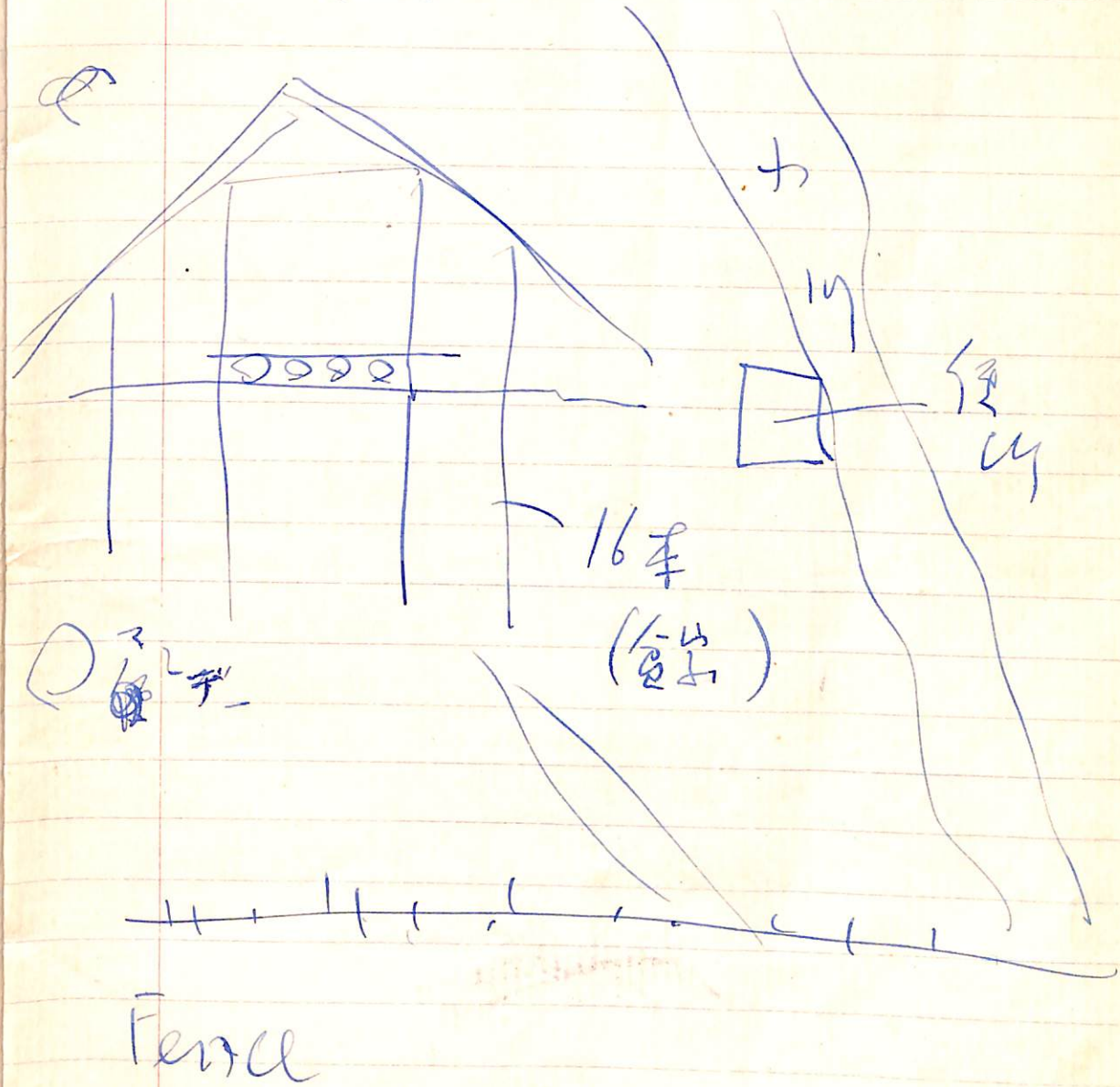
その事には知識を培ふ事。 其の事には
方法を知る事。

現在 日本 何の 教育 を行す 宣し 之の

48 (男の会堂)



49 (程) 家



6.30

42-12-21 22 24

7
10
15



44 45 kilogramme

Takengung

捕魚

Mendjala ikan

賣魚

Boeat apa mendjoewal kopi

Kopi dijdoewal pakoe setali (5?)

Hari hari mendjala ikan

Mendjala ikan dari moeara

Hari hari mentjari makan

Mentjari makan djoeval soeara

Oleksi Sajang nge

Rasa sajang sajang nge

Mentjari makan djoeval soewara

Ole ra.

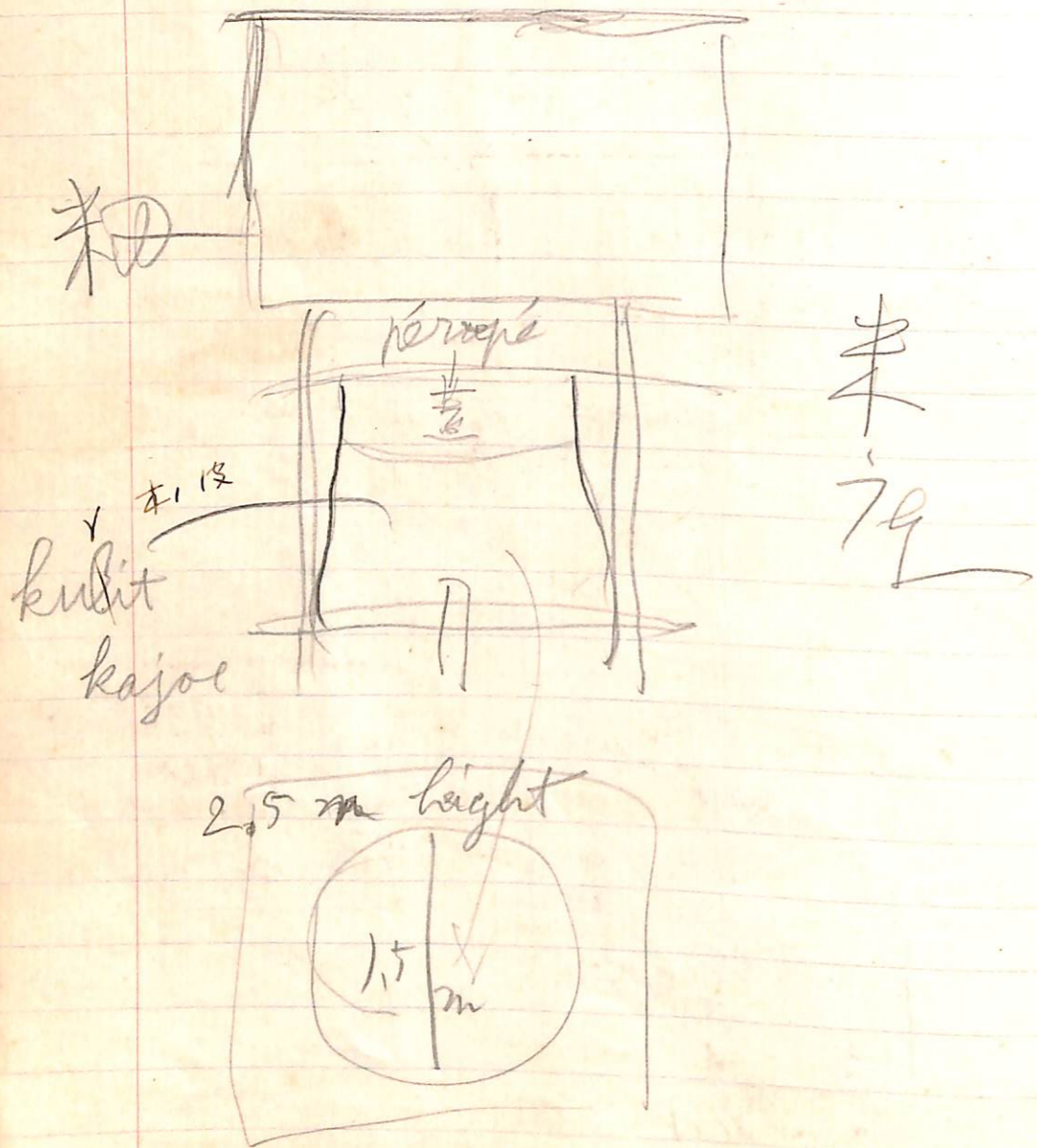
55 11 | .1 35 | .4 3 | 30 | 55 11 | .1 35 |

.4 3 | .3 54 | .3 2 | .3 | 4 3 | .2 | .1 | .0 |

.. | .1 | .3 66 | .6 6 | .6 11 | .0 7 | 17 65

家 / 台後

二, 三 轉 砂



Polygamy 稀 富人, 4人 以下

lombok (唐 孝子) 9 節 2

Haji Abdoell Rahman
9 家族

menari 4+7 (粉 舞)

Tari koersi 表演

5/4/7 2 地区 (郡) 29,000 人 22836 人
 由 支 那 人 500 人 121 支 計 5384 人
 郡 長 村 長 (4) 部 落 331 支 計 100 人

Radja kedjiran

9.7m 64 sqk
200 deep
m

1200 本

tanah tjempé 系

2700 = 700

2000 香柳風也

201 40 50 60 70 80 90 100 110 120 130 140 150 160 170 180 190 200 210 220 230 240 250 260 270 280 290 300 310 320 330 340 350 360 370 380 390 400 410 420 430 440 450 460 470 480 490 500 510 520 530 540 550 560 570 580 590 600 610 620 630 640 650 660 670 680 690 700 710 720 730 740 750 760 770 780 790 800 810 820 830 840 850 860 870 880 890 900 910 920 930 940 950 960 970 980 990 1000

02. 57. 17

1. sedati gajo 歌 踊

boelan hatje 鉢 舞 踊 後 足 あり

2. 花 9 歌

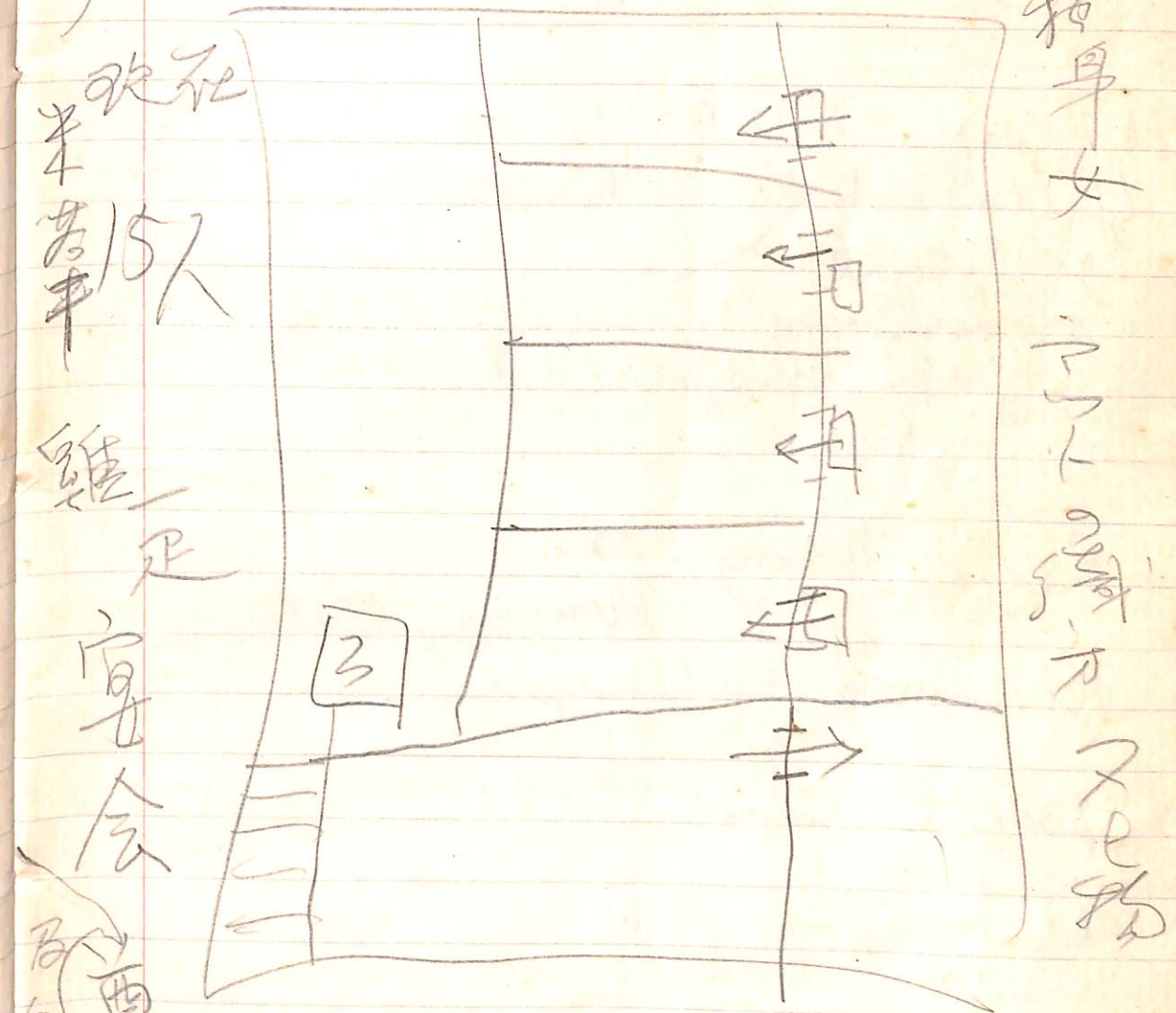
3. goebl 金 正 tjenang 太 鼓
grenang 銅 鼓

menari 紅 燈 式

4. didong gajo 未 始 或 名 1 歌
love-song 也

6 時 以 後 — x 0 2 0 0 3 2

水 中 9 — 18, 19 belambi
beberoe 和 早 女



馬 白 酒 名 2 5

mosgit 寺
寺院

F

7.5 jati) . 7.32 寺行 (同行 (6人) 寺行 寺行
djaktih, 寺 Berastagi 寺
g. Sibajak
g. Sinabong 寺 (寺), 寺 = 寺
g. Sepisepisjoe 寺, 寺

Radja Orong 35 寺
Menang 18 寺
Kampeng Kabandjahi

poegrel roemh 寺, 寺

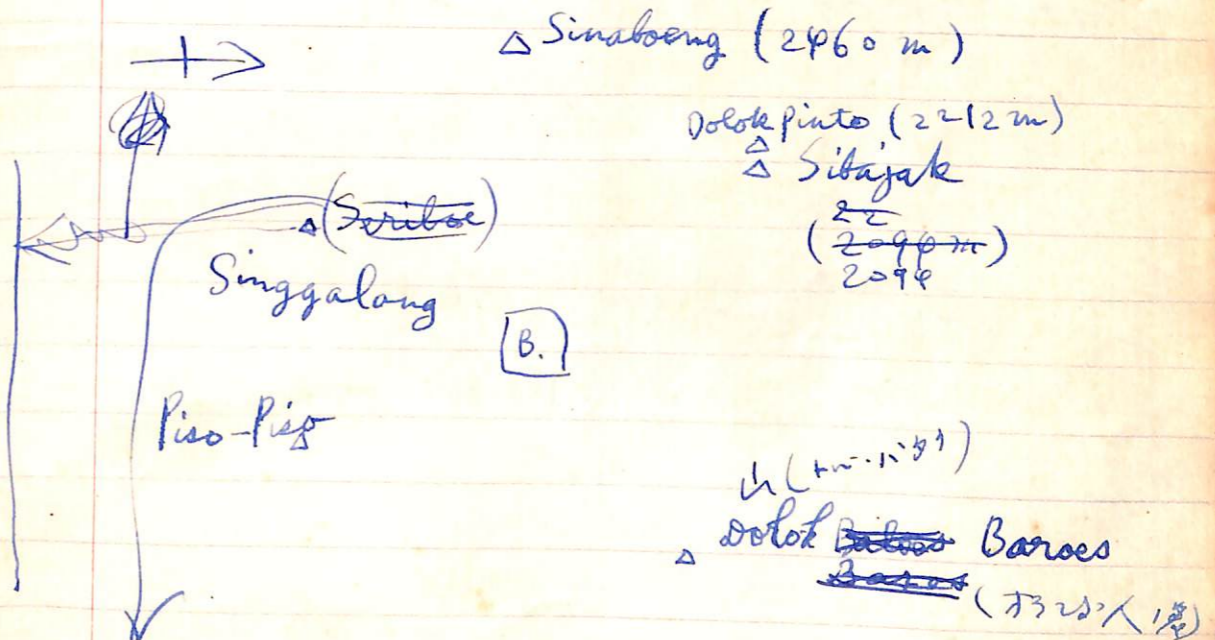
djamboer
anak poerana 1 寺

15 人 8 寺 — 20 寺

30 寺 2500 人

16-8 家族
1 Radja, 1 寺 (40 人)
90 人

7.6 7.32 寺 寺 寺 平均 寺 1100 m



Roba 寺 Karo

170
16
112

7.11

腰 300-350 屯

新 通 事 務 所

200 屯
おん村 200
南洋 200
2213 招来
おん 200

200 屯 南洋商會 農園 南洋 100 人
地場 200 人

1 个 200 屯 松崎、林、南洋商會、近江民、比
田、浅田、駒井、甲急 (おん 親任)

東海青洲の南洋大倉農園 - 200 屯 - おん 親任
油柳子 - 野村、三益
4000 5000 屯 年々

2-7-1 園 - 2279 屯 野村

おん、然るに、おん 人 多し (おん 留民) 東洋の人 山
に 多し。

地上 概 以 外 地 域 控 之 新 設 地、南 洋 經 理 5% の 許 可
切。

白人 之 同 業 の 發 達。政 治 的 因 素 之 時、戦 争 後 出 産
て 興 業 化 せ び 2213 屯 800 人
り 白人 會 社 事 業 - 十 年 後 (経 済 の 890%)

400 人 - 30 人 100 屯 南洋 株式
と 建設 地 資 金 之 給 付 比 例

南洋捕鯨

一部 おん 才 之 栽培 等 - 明治 製 糖 系

7.12 船 出 (大正 8 年) 浅 田 氏 出

1. 2213 屯 招 来 大正 7 年 3 月

山 崎 土 産 会 社

2. 2213 屯 招 来 (おん 親任) 大正 9 年

3. おん 親任 大正 16 年

4. 南洋 200 (200 - 400 屯) 大正 7 年

5. 南洋 200 招 来 招 来 会 社 (おん 親任) 大正 12 年

2213 屯 招 来 2-7-1 園 大正 15 年

南山 (三益 系)

昭和 4 年

大正 12 年 之 熟 帯 事 業 (大正 12 年
100 屯 招 来)

昭和 21 年 招 来 資 本 大

投資 總 額 2000 万 円 (5000 万 円)

明治 27, 8 年 招 来 地 域 招 来 会 社、おん 親任
野村 (昭和 6, 7 年) 東 洋 人 の 煙 草 工 業 之 招 来
之 招 来 者 の 多 少

統計表 7324 203. 2220 の 図 147
 20

Statistik van Aanplant, Produceerenden
 Aanplant en Productie van de groote
 Cultures van Sumatra's Oostkust, Atjeh
 en Tapanoeli

Per 1 januari 1941
 uitgegeven door de Handelsvereniging
 te Medan en de A.V.R.O.S.

~~南洋~~ ^{南洋} Tanah Hitam Hilir (T. ~~Poeloh~~ ^{Poeloh})
 耕作面積 1941. 7. 7 - 809
 生産する produceerende aanplant op 1 jan. 1941 ha - 750
 definitieve standaardproductie 1940. kg. - 467,905
 standaardproductie voor 1941 kg. 471,804

同業 同業 同業 同業
 同業 同業

2213 招托株式會社 Joessen Oeloe (L. Poeloh)
 1971, 1400, 1262191, 1288549

242411 新設株式會社 Paja Ramboeng (Langsa)
 394, 394, 176135, 188064

Semantoh Rubber Mij. N.V. ~~Paja~~
 { Paja Tampa (Langsa) - 243, 241, 179411, 185764
 Tandjong Semantoh (K. Simpang) - 857, 741, 432143
 (437873)

南洋 招托株式會社	Poelan Mandi	Silan Toewa
1531	Soekadjadi (Kisaran)	987
1415		662
858,664		445,982
937,445		448,527

油椰子

泰山 (Tozan Cultuur Maatschappij N.V.)

Adjamoe (L. Bilik)

1940年 椰油 3232 椰油 2134

1940年 Palmolie 4541243 kg.

Palmkernen 956100 kg.

1941 P.O. 7374000 kg.

P.K. 1475000 kg.

椰村 椰油 椰油

Karang Inouë (Peureula)

2024, 1916, 3692931, 659060, 4300000
860000

19

谷 又 界 内 四 塔

汶 華 山
四 塔 村 竹 園
之 界 查 許
高 欠 露 峯

7.21 Encycl. Brit. 14th Ed.

Sumatra — History

... The Portuguese established a trading post about 1579, and were driven out by the Dutch at the of the century. For the next three centuries the D. were engaged in costly efforts to establish supremacy in Achin: a thirty years' war, started in 1813, is estimated to have cost 250000 lives and £50000000 sterling. In 1602, the English first visited Achin, when Sir John Lancaster was well received, and 11 years later, to the annoyance of D. & Port., were given permission to start a factory. Elsewhere D. sovereignty was gradually extended — in 1664 over Indra-pura; in 1666 over Padang; in 1620 they secured a modest concession in Palembang; the Sultans repeatedly sought to throw off the yoke; twice — in 1654 and 1819 — the D. were actually driven out, and not till after a serious revolt in 1851 had been suppressed was their tenure secure. In Jambi the efforts of Sultans

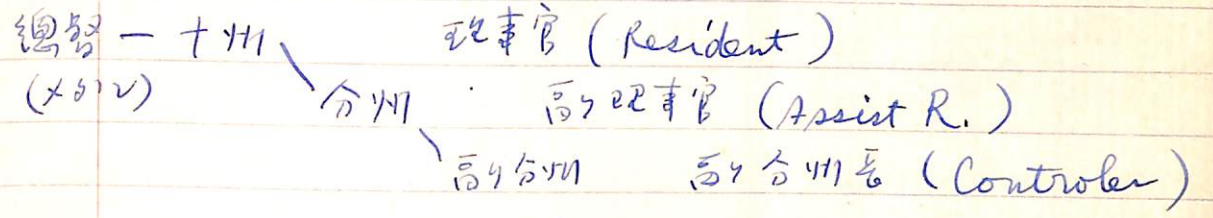
to escape the consequences of concessions were equally persistent. Throughout the 18th Century D and B maintained a constant rivalry in Sumatra waters. Benkulen, where the English acquired a footing in 1685, was among the sources of irritation to the D, and was handed over to them in 1829 in exchange for Malacca. In Deli, in Menangkabau—whose princes claimed descent from Sultan Iskandar (Alexander the Great)—and elsewhere, the D established their authority in the teeth of repeated insurgence and generally as the result of the quarrels of native rulers who invoked their help and had to pay the price. Politically Sumatra is not as far advanced as Java, but is under the Governor General of the Netherland E.I., and enjoys the same representative rights in the Volksraad.

7.27

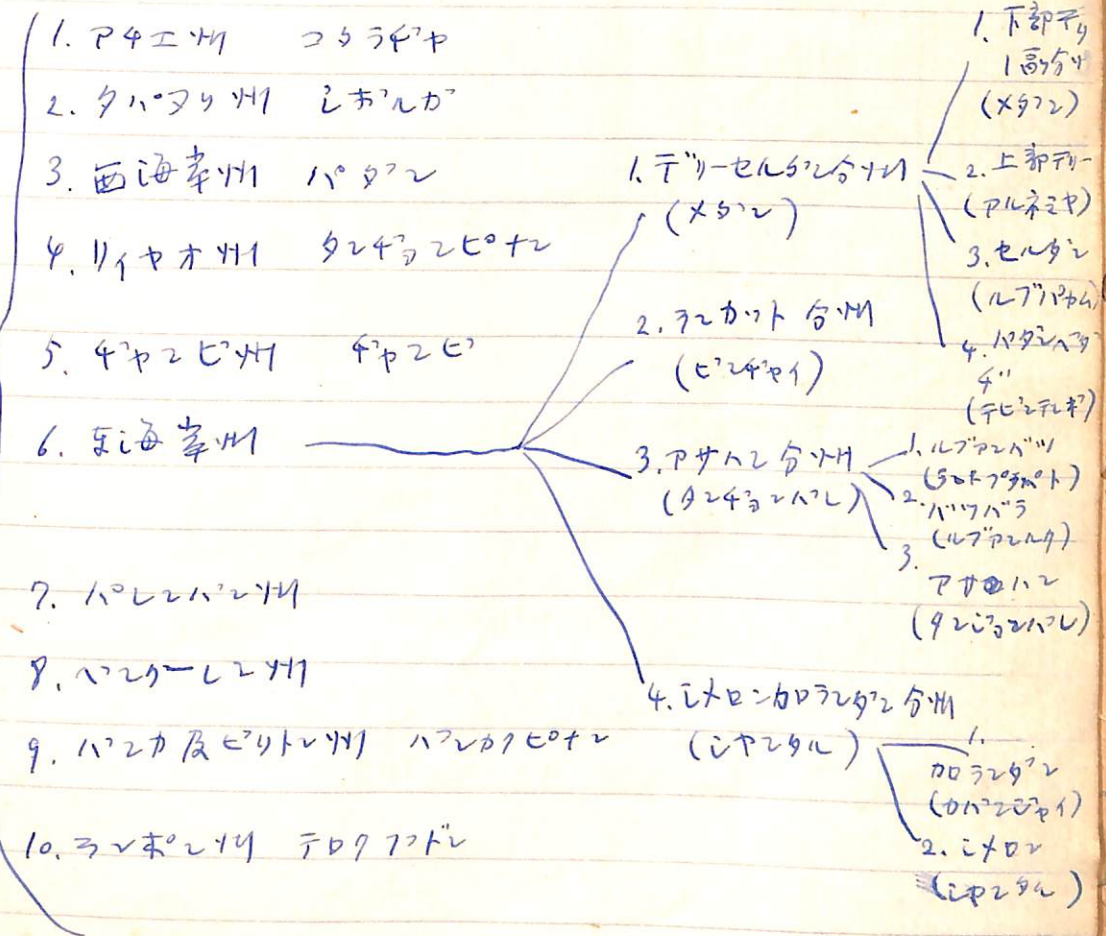
スミタの人情風俗習慣の記述
東部地区警備隊調査記

(附録)

行政機構の一般

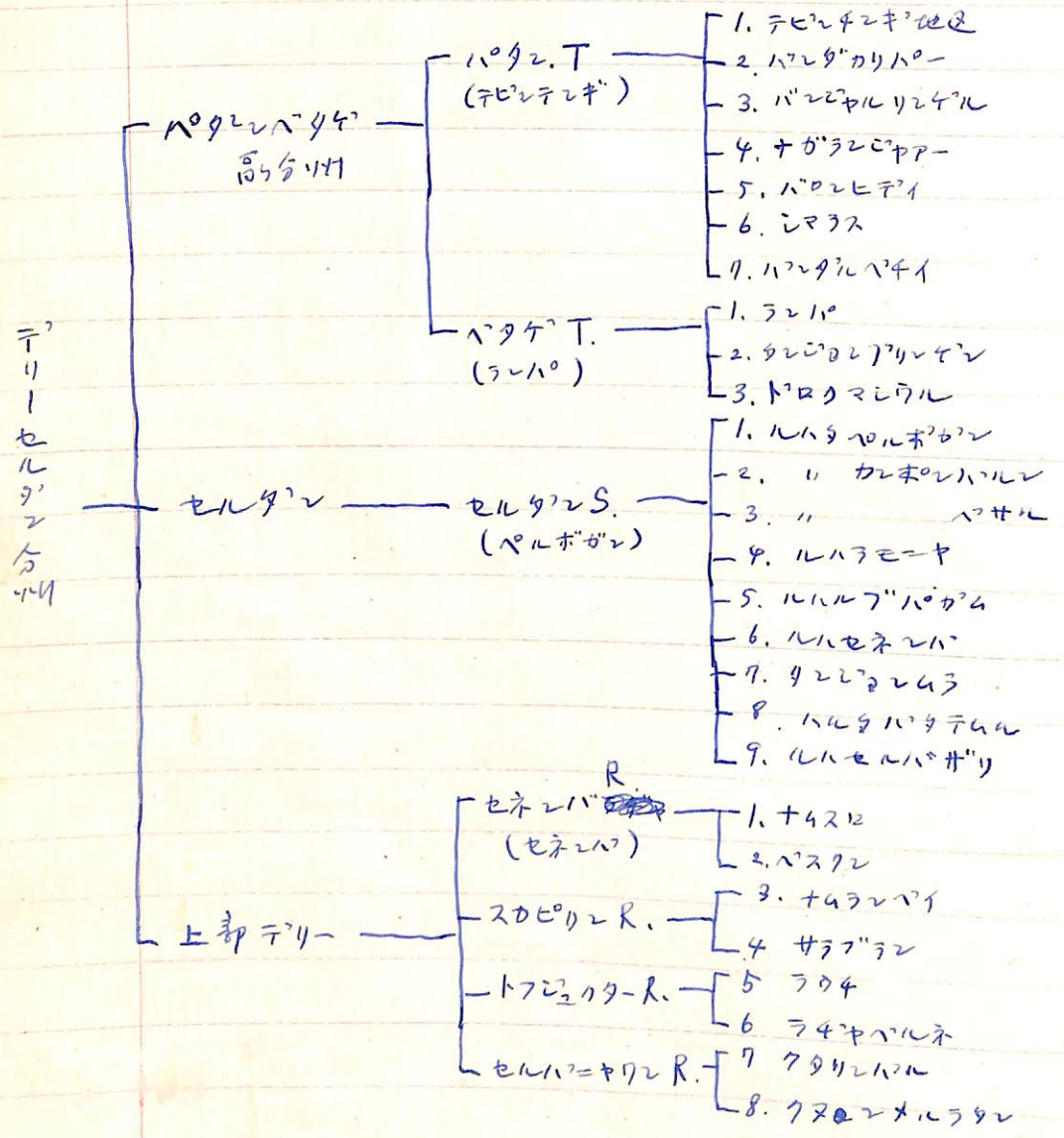


スミタの
總督
(X)

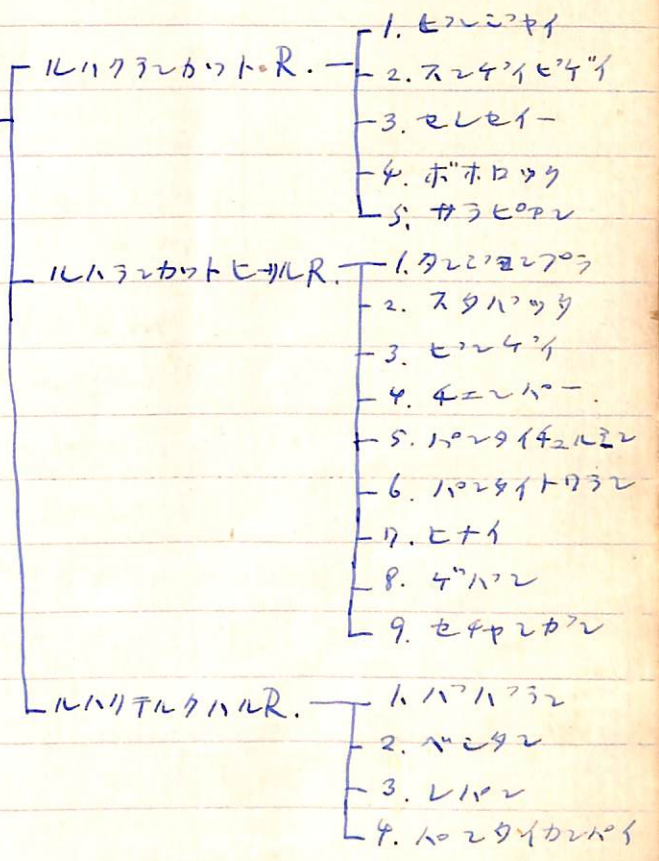


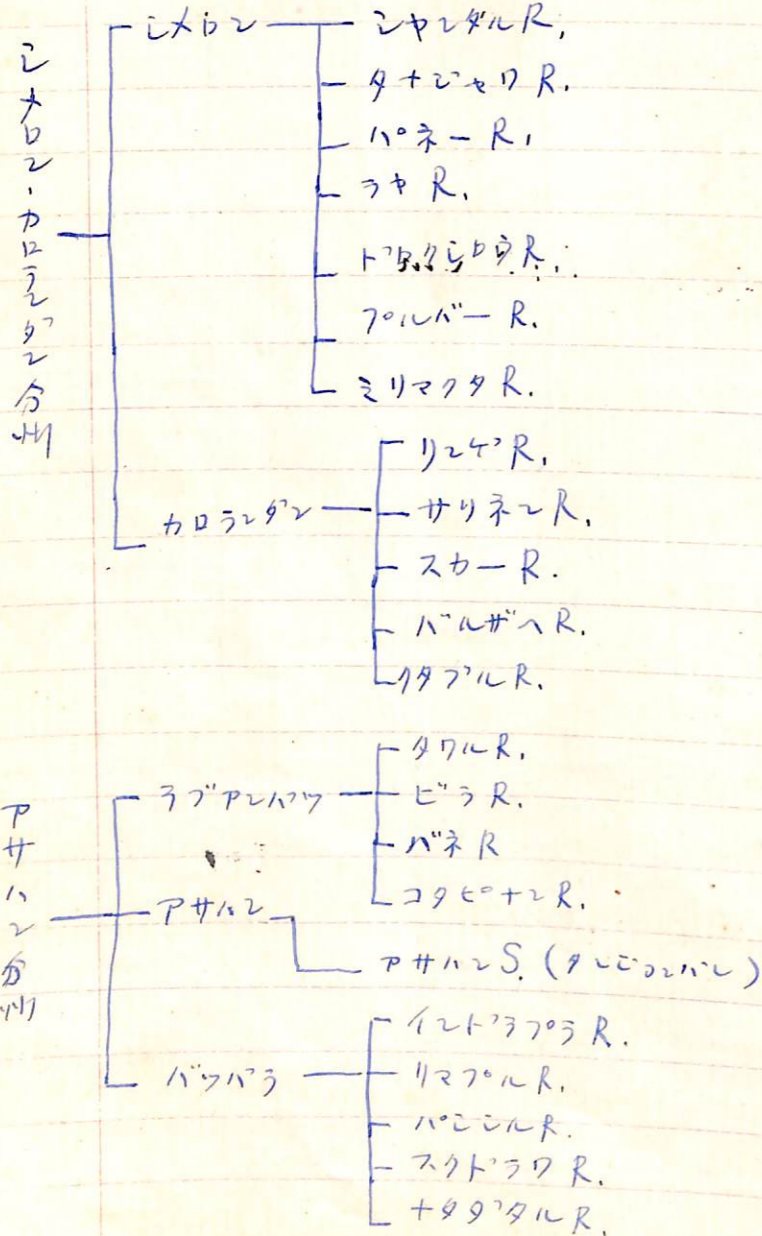
土侯行政区分表

T. = tocanhoe R. = Radja S. = Sultan



ラニカト分州 - ラニカト S. (セルダン)





7.29

Kp. Katandjaha 772547 27/12Km
 女(カニヤニヤ toedocng)
 カニニカニニカニ

7.30 Sigalangara 115 Km

サリニヤニヤ
 スニヤニヤ富士の原~~標~~をゆく
 カニニカニニカニ
 1000米の宮子地帯をゆく
 カニニカニニカニ
 丘をかき~~標~~は白き標を風にならぬかす
 起る伏し~~の~~丘、深く刻みの峯谷
 わかぬ~~の~~ニヤニヤ山河の似てヤ
 「~~カニニカニニカニ~~」~~の~~丘~~の~~標~~を~~指して~~の~~眼をゆくは
 標~~を~~ニヤニヤニヤ
 ニヤニヤ~~の~~標~~を~~指して
 (近衛~~の~~標~~を~~指して) 此山~~の~~標~~を~~指して~~の~~標~~を~~指して
 4名のオニヤニヤ~~の~~原とニヤニヤ~~の~~原の~~の~~標~~を~~指して
 3層の~~の~~原とオニヤニヤ~~の~~原にニヤニヤ
 カニニカニニカニ~~の~~山河~~の~~似て~~の~~風~~を~~吹く
 蒼茫として~~の~~標~~を~~指して
 空垂れ~~の~~わかれは~~の~~道~~を~~指して 蒼雲~~の~~をゆく~~の~~標~~を~~指して

徳んす

わか 書棚 心いすの 友の 中を 記す 信を 思
ふ こと あり

大 記 の 中 也 2 行 あり 遠 1 行 あり 友 の 中 也 2 行 あり 思 へ ば
し べ せ

8.4

1 頃 後 1 年

9 月 2 日 は 8 年 - 10 年 1 年 輪 作 休 閑 期 = 4 mimosa
を 植 じ、 2 月 - 3 月 には koetjigan 「 猫 爪 」 と 呼
ぶ。 棘 木 の 一種。 9 年 間 2 年 じ 2 年 休 閑 期。 土 地 - 温 室
1 年 へ 土 7 割 入 入、 木 1 割 7 kajoe marah と 呼
ぶ。 煙 草、 寄 虫 の 甲 虫、 1 割 7 割 也 bobok と 呼
ぶ。 煙 草 園、 Sibajak、 火 山 地 帯

テ ン - 1 煙 草 園、 Sibajak、 火 山 地 帯

テ ン - 2 煙 草 園、 Sibajak、 火 山 地 帯

おほほのかくわのしわかつるぞ |
この林のかたへに舞えつ | 12900 23000

おほほのかくわのしわかつるぞ |
わかさかのいまとほろしく

わかつるぞ あらと思へど

わかるとか 信ふむつるぞ

わかあそて

わかるとか 信ふむつるぞ

わかるとかく 信ふむつるぞ

8.5

Dalok Uerlawan (1) mamohod

- | | | | |
|-----------|---|------------|----|
| mata | 目 | roengkoeng | 首 |
| igoeng | ハ | bibir | 唇 |
| pinggal | 平 | doegael | 膝 |
| babah | 口 | abara | 肩 |
| ngingi | 目 | roesoek | 肘 |
| tangan | 手 | tanggaweng | 七手 |
| djarin | 指 | dolok | 山 |
| pat | 足 | binaga | 豆 |
| ato anglo | 胸 | gampang | 手 |
| batocha | 腹 | sisilong | 爪 |
| misak | 舌 | botohon | 上 |
| obok | か | purgobang | 下 |
| boh | か | sa dila | 舌 |
| celoe | 唇 | tidper | 唾 |
| hoerlem | 唇 | | |

sallibapn 肩
ingbaeloe mata 2757
トハ...ハ...

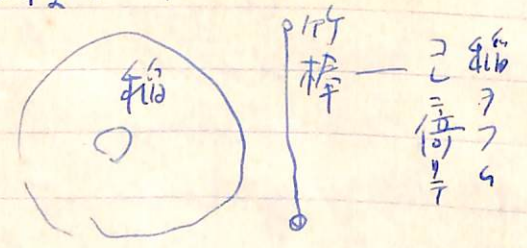
14 kilometer / 所チク. 水田地

Parapat 泊 Swiss Hotel には 87才の 独人 Bank
あり 服部 昭の 大 経済 士の 住居 跡 あり

8.6 Parapat — Balige 59キロ) 沿 8932 部隊 跡
地をめぐらすハ...村 部 跡
村の 角 屋敷 あり. キリスト 教会 あり 後 町 2の 中

Samosir 島 は 干-パル 村. 25才 年 同い 年 代 の
台地.

米の 42 年 代 を 受 付 け



6才 夜

Swiss Hotel の 主人 (XO 29 才 時 計 師) の 字 遣 中 止 せ
し. 干 地 に 島 は 地 地 を めぐらす 村. 王 の 墓 人 面 を 見
る あり

Radja Boengtal 1 部 12 部

Kampong Tanggabatoe = 干 島 龍 船 跡

湖 の 辺 の ハリ ン の 跡 町

着 飾 した ハリ ン の 跡

足 早 の 跡 あり

華 也 の 跡 あり

よ せ の 跡 あり

尋 ね ね ね 大人 の

跡 あり

トハ 部 の 大 雨

30才. 74 29 才

跡 あり

跡 あり

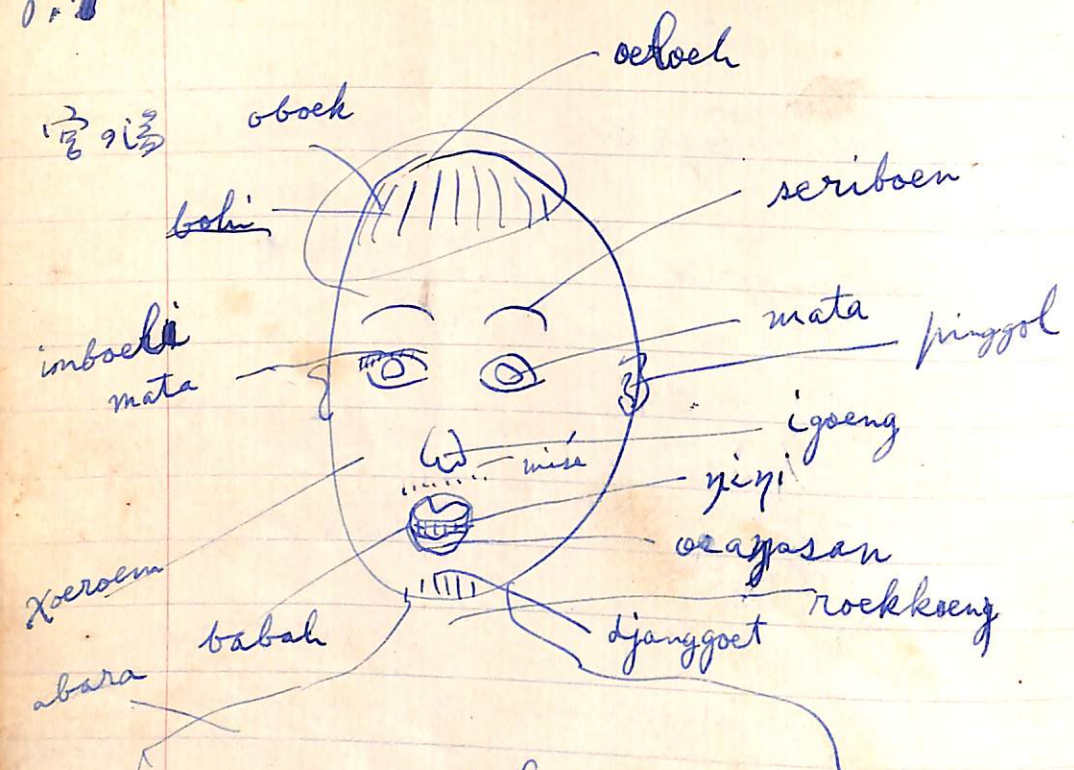
人 土 あり

跡 あり

跡 あり

跡 あり

8.17



ardola 喉 4 dila
 boetachxa 喉 tendjoe 鼻
 上脚 xai xai dolok 山
 下脚 bitis sigodan 河(大)
 喉 doegoel² bondal 14 (小)
 足 ~~parapat~~ parapat djaboe 家
 dak danak 小孩
 djalma 人肉
 baewa 男
 bor² 女

totokou
 tangan
 margolagan
 jari²
 sisilon

Ataba Borak

Sipohorong 温泉 流の湯あり。石灰、沈澱之事
 温泉と云ふ。

aer xahgat (水が湯) 温泉。
 Xonas = 7++2 pirah 卵 pisang 10++
 rant = pisau 山刀 + 9 清田大尉

7km ~ 19 km. 19 km. の村 水田之谷
 Sipohorong 2 Iskander Tampoe Boeroeng の村
 Damang (地名) 110 7/11/2
 2 in boekit doea-belas あり khoeta
 116

Bandjol 若き橋あり
 夜中 鼻 鼻 中 鼻 tendjoe 鼻

8.9 Fort de Kock. 36 km Manindjan rikoe 肘
 mata 眼 idoeng 鼻 paykalayan 上膊
 kapalo 頭 taliyo 耳
 aboek 毛 si soegoi 髪 se soegoi
 moekoh 髪 pipi 頬 (pipi 200)
 beroe mata 眉 sibir 眉
 alis mata 眉 (moetjong) 口
 seroe kelipi mata 27 眉 mentjong

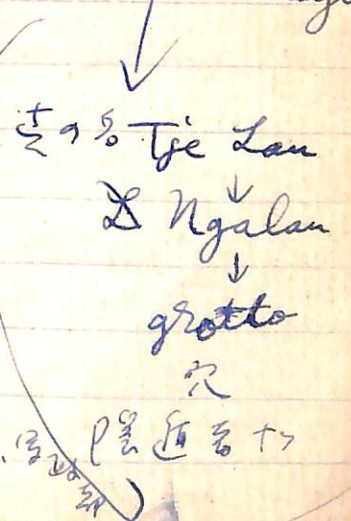
Handwritten notes at the top left of the page.

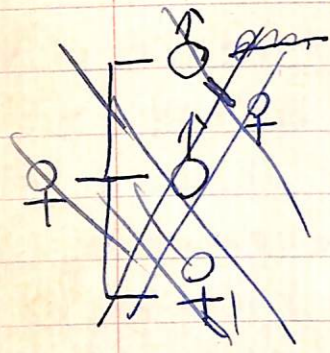
lidah 舌	padesi 女
dagorak 刀	anak
layan 手	Kampeny Boet Boesa
litia 首	matoe-wari (太陽)
baoe 府	boelan 月 (mantari)
koekoe 瓜	bintang 星 awan 雲
djari 指	kalambik 椰子 (果仁)
kaki 足	kopiah 帽子
dadoh 胸	lagit 空
paroei 腹	batoe 石
goenoey 山	kaban 水牛
danaoe 湖	djawih 井
loetay 腰	andjay 犬
nanéh 汗	koetjan 狗
panéh 暑	ayéh 熱
aia 水	api 火
lali 水	dijin 湯
itaa 家鴨	itia 卵
ayso 鷓鴣	baloea 猿
	koedo 馬

8.11 マラタス回く、菲比山大王所記係は清の、
 1107人ほどの二、三の。安南、カムア'のPのPP
 人の子を6人の女と事(400BC 夜安電のoin
 へて)。その等國の國信は、その人として皇極と
 成。その山の中、その大し、南と北と、北は
 1107人。南はRadjang人(1107-1107)と事、3
 の子故は文字の共通の事。X+2の力1107の
 (youwista; Minangkabau)の事。Sang Soeparta (Triboc ana (2107
 の王)の印人の王、1107 Radja) 1107の王
 1107) 1107の王、1107の王、1107の王 (1107
 1107) 1107の王。Inda Djocita — Sori Diradjo
 1107 — 1107の王。1281年の事。1107の
 1107の王、1107の王、1107の王、1107の王
 1107の王、1107の王、1107の王、1107の王

Boestamam (48才)
 gelar Soetan Madjo Indo
 (大官)

Mohammed Machsoes (通事、
 1107)





harta porsaka = possession of the group
 家族の財
 mamag (individual) the manager of the family
 家族の頭目

(harta pentjaharian)
 生前各自の財を獲る

自己の子に100%の財を譲る。女系の子に譲る。2人は家族の財を譲る。

古く判別した人は、個人財を譲る。王は自己の家族内にて相続した。併し王位は

Exogamy, soekoe 内外に嫁娶
 三つの group あり

1. 家族の3家族を tangganai と呼ぶ。これは mamag と呼ぶ。2つは高き山に kampung あり。kampung penghoeloe あり。3つは datok あり。kampung suku あり。soekoe の名は penghoeloe soekoe adat と呼ぶ。4 soekoe village (negari) あり。poetjoe あり。negari は又 = あり。1 は Pelarasan Koto Piliang 2 は P. Bodi

Tjaniago. 又3番目の P. Nan Pandjang あり。4区あり。24は中地帯あり。1は Padang Simawang. 2は Tangjong Bingkoeng (Solok の近) の領あり。3は Pariangan Padang Pandjang (Batae (共同の領あり) Sangkar の近) の領あり。1の王は Datoek Ketemenggoengan 2は王。

Perhatih nan Sebatang, 3は Sri Mahardjo nan Barnego-nego の領あり。1347年 あり。2の区は あり。29区あり。

100人の男の子を あり。4 soekoe あり。

1. Koto = 領
 2. Piliang = 領
 3. Bodi = 防衛
 4. Tjaniago = 統治者
- の4 soekoe あり。後
5. Mandailing Batak の領あり
 6. Melajoe Hindu 王の領あり
- = soekoe あり。29後。3の soekoe あり。Pagalijng 王の領あり。4 soekoe, djambak

hisang の字 (の各増加の)

kati anijer, pajabada, patapan, mandalika

○ mamaq kepala waris は group 内の最年長の男子なり。(mamaq は元來母の兄弟の義子)

1. hata poesaka の地位の分配 - (如くは) 妻の持分。持分は子に与へるなり。

2. kamankon → ^{tangganai} mamaq → penghoeloe (baradjo)

→ moepakat (council)

3. 女性の mamaq と男性の m. との地位の取決めあり。penghoeloe の決裁を仰ぐ。(署名を要す)

X 上りの方へはリヤウの方へに居す

8.10 於西海州廳

○ 221-3 名行政区

- 1. 大正工合州 (221-1)
 - 1. 大正工合州 (221-1)
 - 2. 大正工合州 (221-2)
 - 3. 大正工合州 (221-3)
 - 4. 大正工合州 (221-4)
- 2. 221-3 西海州 (221-2)
 - 1. 大正工合州 (221-2)
 - 2. 大正工合州 (221-3)
 - 3. 大正工合州 (221-4)
 - 4. 大正工合州 (221-5)
 - 5. 大正工合州 (221-6)
- 3. 221-3 西海州 (221-3)
 - 1. 大正工合州 (221-3)
 - 2. 大正工合州 (221-4)
 - 3. 大正工合州 (221-5)
 - 4. 大正工合州 (221-6)
- 4. 221-3 西海州 (221-4)
 - 1. 南部地方 (221-4)
 - 2. 南部地方 (221-5)
 - 3. 南部地方 (221-6)
 - 4. 南部地方 (221-7)
 - 5. 南部地方 (221-8)

○ 西糖

三木	28283.7 egkm.
ハルハル	86355.6
千七	44923.7
東海	94583.2
ハルハル	26249.4
西海	49778.1
クハ	39076.9
アハ	55392.2
リハ	31668.4
ハルハル	16774.0

○ 華僑

南洋投資協定 17 億 4 千 5 百 萬
人口 170 萬? (2013 45 萬?)

○ 人口

州名	總人口	支那人	土人	其他種人	合計
三木	419413 1030	10252	402598	532	419413
ハルハル	4404	30248	1234395	5493	1274521
千七	5742	10258	292058	625	284516
東海	12852	223673	1705658	21929	1964112

アハ	894	6630	36.6921	376	37.4822
西海	593	17355	218.9925	2734	221.5945
クハ	988	6617	120.1043	7482	120.9396
アハ	5763	25282	113.2096	2410	116.3552
リハ	711	48331	29.8629	1263	34.5941
ハルハル	1907	144666	17.6158	668	32.3398
合計	33055	520320	898.4463	37778	957.5618

○ 各州名支那名

三木	南榜	西海	蘇西
ハルハル	巨港	クハ	新板橋
千七	占碑	アハ	亞齊
東海	蘇東	リハ	廖內群島
ハルハル	南蘇達	ハルハル	及 勿里洞

○ 1938 年 6 月 30 日以後 アハ 州の 長官の 職名を Governor of Province 及び Resident に改む

アハ	Sultan	蘇丹
クハ	Datoek	拉督
クハ	Radja	拉耶
クハ	Tenkoe Besar	大東姑
クハ	Jang di Pertoean Besar	大亮

○ 州内各町の領

州内

ラコト

セルコ

アサハ

イコトコト?

○ 州内各町の領地

州内 棉商

州内各町の領地 仏意

州内各町の領地 丹絨峇株

州内各町の領地 直民丁宜

州内各町の領地 民禮

○ 地名の支那号

州内各町の領地 三ツカト 龍葛 州内各町の領地 水次

州内各町の領地 甲文夜海 州内各町の領地 望加麗 州内各町の領地 1912年

州内各町の領地 峇眼垂地 州内各町の領地 實叻 州内各町の領地 讓

州内各町の領地 打交 州内各町の領地 司吉

州内各町の領地 實武牙

○ 各州の土人種族の表 (1939年印領統計年報)

州名	土人種族	男	女	計	%
ラ	ラコト人	90852	89308	180160	51.24
コ	コト人	45388	42414	87802	24.99
ホ	ホコト人	16641	16358	32999	9.35
ニ	ニコト人	12145	11021	23166	6.59
ヤ	ヤコト人	5216	5233	10449	2.99
	その他	3069	3144	6213	0.98

	州内一人	1780	1659	3439	0.98
	其他	4079	3231	7310	2.08
	計	179010	172368	351378	100
	州内一人	363430	369780	733210	68.90
	州内一人	24315	25247	49562	4.66
ラ	州内一人	16364	16962	33326	3.13
コ	州内一人	24300	24077	48377	4.55
ホ	州内一人	57575	59666	117241	11.01
ニ	州内一人	30725	20671	51396	4.83
ヤ	州内一人	11692	6712	18404	1.73
	州内一人	2443	2130	4573	0.39
	州内一人	1647	754	2401	0.23
	其他	3558	2509	6067	0.57
	計	535549	528568	1064117	100
	州内一人	69154	68924	138078	58.02
コ	州内一人	30016	27913	57929	24.70
ホ	州内一人	8116	7818	15934	6.82
ニ	州内一人	8099	4224	13323	5.25
ヤ	州内一人	2527	1742	4269	?
	州内一人	738	725	1463	0.62

	7ヶ所人	800	535	1335	0.57	
	其他	2936	2207	5143	2.20	
	計	120386	114147	234533	100.	
	計	312433	277403	589836	40.11	
東 海	1ヶ所人	195777	185552	381349	25.94	
	2ヶ所人	168644	166226	334870	22.77	
	計	27574	23103	50677	3.45	
	3ヶ所人	27608	16499	44107	3.00	
	4ヶ所人	16065	15201	31266	2.13	
	5ヶ所人	5221	3661	8882	0.60	
	其他	16516	12892	29408	2.00	
	計	969858	900537	1470395	100.	
	西 海	1ヶ所人	21875	22431	44306	14.01
		2ヶ所人	16361	16510	32871	10.39
3ヶ所人		33763	33107	66870	21.14	
4ヶ所人		45372	44097	89469	28.28	
5ヶ所人		19383	18785	38168	12.07	
6ヶ所人		11954	9147	21101	6.67	
7ヶ所人		4791	3369	8160	2.58	
8ヶ所人		4251	2419	6670	2.11	
9ヶ所人						
10ヶ所人						

	1ヶ所人	3020	2406	5426	8.92	
	2ヶ所人	581	591	1172	0.37	
	其他	1269	830	2099	0.66	
	計	162620	153692	316312	100.	
	計	882148	911088	1793236	94.99	
西 海	計	18387	12360	30747	1.63	
	1ヶ所人	13202	12743	25945	1.37	
	2ヶ所人	9327	8312	17639	0.93	
	3ヶ所人	5540	2552	8092	0.43	
	4ヶ所人	3436	1994	5430	0.29	
	其他	4634	2143	6777	0.36	
	計	936670	951192	1887866	100.	
	西 海	1ヶ所人	391194	397004	788598	76.16
		2ヶ所人	99257	95680	194939	18.83
		3ヶ所人	8579	8255	16834	1.63
4ヶ所人		7137	6164	13301	1.28	
5ヶ所人		5796	4072	9868	0.95	
6ヶ所人		2463	2385	4848	0.47	
7ヶ所人		2064	1226	3290	0.32	
其他		2079	1625	3704	0.36	
9ヶ所人						
10ヶ所人						

	計	518571	516811	1035382	100
	ア工一人	412985	407690	820675	84.10
	コヤ人	30312	23876	54183	5.55
P	カコス人	25347	27072	52419	5.38
千	アヲ人	6474	7147	13621	1.40
イ	エトコハ人	4855	3677	8532	0.87
ヤ	ハ人	4131	3227	7368	0.75
	ニ一人	2693	2037	4730	0.49
	其他	9043	5369	14412	1.47
	計	495840	480105	875955	100
	ニ一人	69581	72742	142363	55.30
	エトコハ人	25757	25329	51086	19.84
リ	ハコヤ人	15078	14383	29461	11.44
オ	コヤ人	9076	7094	16170	6.28
ウ	アヲ人	3490	2639	6129	2.38
エ	オコヤ人	1768	1742	3510	1.36
ヤ	オコヤ人	1521	1646	3167	1.23
	其他	3097	2456	5553	2.17
	計	129368	128071	257639	
	ハコヤ人	49598	48929	98527	64.88

ハ	カアヤ人	2867	2077	4944	3.26
ニ	スス人	1174	1003	2177	1.43
サ	ハコヤ人	673	1041	1714	1.13
シ	セコヤ人	927	997	1924	1.27
テ	ヒコヤ人	19378	19205	38583	25.40
ト	其他	2674	1517	3991	2.63
	計	77091	74769	151860	100

1930年日誌調査ニ関

表の1摘記

エトコハ人	1998648
ハコヤ人	1207514
ニ一人	953397
ア工一人	831321
ハコヤ人	770917

主要都市人口統計表 (1929年及昭和4年並)

アコヤ人	25170	内アコヤ人	3921
コヤ人	14174		115
ハコヤ人	10,8145		15492
ハコヤ人	2955		519
コヤ人	22071		5159

メタ	96584	27287
テビ	14026	4849
ヒ	9176	3860
ハ	3291	1946
ハ	15321	11989
7	15328	4964
タ	6823	3162
ハ	13418	1343
ハ	52054	1263
7	14657	812
ハ	5914	891
ノ	6214	215
ハ	9609	374
サ	15146	639
シ	60765	1862
タ	3436	232
7	3124	359
ハ	5109	437
コ	10724	3132
サ	6855	1488

己	3327	665
0	2043	718
3	4748	1582
タ	1411	232
4	2575	630
9	5289	3623
2	1949	703
ハ	11970	7233
4	6929	2243
9	15008	10771

- 8.16 仁化ル石炭工場と
西海峽州長官 矢野首三(南)に就き
- 石灰の山は左か右の風量
 - 海抜中の石炭の貯蔵方法
 - 花紅し風冷し座の管理
 - 歴戦の勇士に似たり冷風也
 - 芭蕉等の下にも見ゆるウエツカ也
 - 海書し印を譯之以申すなり
 - ~~大~~ 攪拌器
 - 冷風也石灰を大釜に煮て

菜畑正見

8.17 Solok の 葛呂 豊 Jap Sang Theng 氏の 妻は
 姓 9. 人. 30 年 在 留

Oembinin (Sawahlonto) 氏の

20 Medan = 1 等

~~8.29~~ 8.29 自動車事故

221-2216

9.15? 退院

10.14 昭南帰着

~~10.21~~ 手摺の 121 軒改を 念ひし 24 未だ 念れず 念れず 念れず

Roy の 家 へ (10月19日)

10.21 昭南帰着

Loeb & Heine Geldern. Sumatra. Its History
 and People. 1935, Wien.

pp. 247-264 Gajo & Alas.

序論 かの 2 P32 は 北部 21-3 の 奥地 にある 國 である。かの
 の 南東 地域 外 かの Alas と Taniang の 地方 である。かの 18 日
 方を Atjeh の 國 240 海 と 陸 相 220 である。P45 の 海岸
 地方 かの 2 喜 更 の 人の 住む 地域 29 向 は 殆ど 無人
 の 山地 である。

十七世紀の初 27 頃 かの 1729 Atjeh の 全盛 時代の P4
 2 の harbor sultan 達は Gajo と Alas を 征服 した。その 父系

の 小村落 共和國 を Atjeh の 隷下 に入 った。20 世紀の
 初 には 之の 30 年内 一 蘭 人が P45 を 征服 した。然し
 には 240 の 内部 の 國 には 未だ 未だ 探險 せず。この 時 此 人の
 の 知る 限り には 此 地 2 西 海岸 の 山 々の 背後 には 高 原 2
 一 湖 がある といふ こと である。Gajo 人が 21 世紀 に入
 り 240 を 知ら せ たり。彼等 かの Atjeh 人 と 定期 交易 せし
 し。kedjuron と 呼ば れる radja (Bu M. Mangkaban ^{海軍}
 達 による 統治 せし たり 240 240 かの 知ら せ たり。

1881 年 の Gajo の 國 相 magazine article かの 2 記
 され。併し Atjeh 征服 かの 240 240 240 19 世紀 の
 正確 な 知識 を 得 たり 不可 能 である。1902 年 の
 軍事 探險 隊 かの 2 探 隊。Gajo の 各 方面 に入 った。

(調査) Snouk Hurgronje は 2 年 を 費 して 29 國
 の 國 相 報告 240 の 1903 年 の 完全 な 描 字 を 出版 した。
 Alas の 南 には Gajo の 南 相 240 240 240
 である。即ち、報告 は 大部分 Kreemer による 240 240
 彼は 1915 年 の 出 た 蘭 人 controller C. G. J. Christian
 の 未刊 日記 240 240 240 である。

伝承 240 240 Toba 湖 かの 240 heather Batak の 一 國
 かの Alasland へ。Alas と 之は 40 高 原 240 240 240

24. 29 節の各々 國の統治の如く 2022-7897
 節。29 節 Alas 地方には Batak 及び Minangkabau
 の双方から 4 区に 移住 侵入 あり。As these
 colonists all came to the original point of
 settlement, Batu Uban, the place became
 very thickly populated; so that sections
 split off under their own chiefs, but still
 owing allegiance to the mother kampong. The
 Minangkabau colonists gained the ascendancy
 and forced the remaining colonists to become
 converted to Islam. 1912 年 商人の 統治 権 在 於
 此 邑 之 township 中 へ、かく 地域 的 統治 あり 可 能
 あり。

和の 節 等 には 大 同 小 異 あり 故 して Gajo 984-7-2732
 2. 1. 1. It must be assumed that the Alas have similar
 customs, unless otherwise noted.

Economic Life

時安
寺

第十一籤 上大吉
 劉文龍 上位之卦
 門庭言慶喜駢駢 貴人相接事週全
 若問求財多有望 好事來臨在目前

時安
寺

第十一籤 上大吉
 劉文龍 上位之卦
 蟠龍吉慶喜安然 一似高橋望月圓
 若問求財多有利 事宜有理不遷延

駒井氏(軍政部農務課) — 24年

三好氏(千代一社心合会)

沢村氏(農園聯合会)

浜口氏(在) 11日午前9時

伏見氏 16年 油ヤシ

條件を賤々と減らして、涼しい校舎を築いて東京申向へ働きに
出た由であった。子供の数は實
に多い。各戸三四人は必ずある
のである。しかも村全體の感じ
る。

こゝは海拔一〇〇米に近いの
で、日中の温度も避暑程度で
一寸歩いた位では汗も出ない
うへ、省親の縣からバスに乗り
その終點から六軒は歩かなけれ
ばならないから、氣紛れで登壇
な眞座人種はやつて来ない。

宿屋

宿屋には事々
が四軒あるので
かないといふ便もある。その中
の一軒に醫者とテキストを運
び込んでござもつてゐるわけ
である。その仕事は固定通り運
んだかどうかといふことは別問
題として、ともかく豫想通り退
屈して毎日々々を過ごしたものだ
から、この谷間の村についての
知識を一通り得たのが收獲とい
へばいい得るであらう。

土屋鋭太郎商店
土屋鋭太郎商店
土屋鋭太郎商店

が何となく生半かいてゐるの
は、この青年のあなためであ
らう。
學校は本村に教員四名の小學

ない。たゞ醫者は一人ものない
急病人は
名勝
地として自動車
の通行を許され
てゐない六軒の道を特別に許さ

れて自動車で来る由であるが、
勿論當局などもなくその點では
全く醫務設備を缺いてゐる。
神社は建物さへも鎌倉時代末
期の建造である由傳のある神社
がある。武田氏靈川氏の御信が
學かつたためこんな山中と思は
れる位立派である。それに反し
寺は一もない。葬式は従つて概
ね陣式で行ふ由である。前に述
べた山中にしては多すぎる四軒
の家屋はもとこの神社の參
詣者を目当てに設けられた數軒
の名残りで、昔は千軒あつたと
いふ傳が流れてゐる。但し現在
は金崎山登山者の中休みの場所
として存在し、私のやうな避暑
客は例外である。この四軒の宿
屋の中、私の泊つた宿屋が村民
のために百貨店の役目をして
ゐる。凡ゆる漬物の鹽漬、酒、
鹽、醬油、菓子などがこゝで賣
られる。
車道の影響はこんな山の中に
まで及んで、この「百貨店」が
一番先に影響を被つた。酒、砂

谷間の村

田中克己

東京の夏の氣候は私の生れて
育つた瀬戸内海の沿岸地方に比
べると、あの不快な夕風―夕
方になるとぼつたり風が落ちて
夜半まで木の葉も動かない。

蒸暑

さに入々は晒し、村の生業は主として
れないのが常で
ある―の現象がない上に、日
中の温度もいくらか低いやうで
ある。しかしその暑い大阪京都
などよりずっと避暑といふこと
が盛んなのは、色々理由がある
にして、一寸奇妙な感じがす
るときがある。

炭焼

炭焼は既々と村
の山奥に求めねばならなく
なつてゐる上、織物で打撃を
受けた農家は平地が少ないので、
この村の人口を養ふには足りず、
相當量の米野菜を輸入しなけれ
ばならない状況である。勿論鹽
酒、砂糖その他の必需品も輸入
され、一日數回馬に積まれて
運び込まれるのである。

避暑

私はずがに移住して第一に夏
の涼しに大變助かつた思ひを
した。か一方、夏中には意
を要する仕事は一切片附かない
のに窮つた。肝腎の話を進める
相手が遊藝に行つてゐるといふ
のがその原因の殆ど全部であつ
た。そこで私も夏は私なりに
避暑をすることゝし

村生

この村には青年といふものが殆ど
見當らない。本村では郵便局の
事務員と雇省してゐる中學生と
が私の避暑に見たたい二人、
れは青年である。
これも滞在中に
防犯演習を見たが、そこにも青
年はあなかつた。二年目の夏に
氣附いたが、前年に見覚えのあ
つた子供たちの護人かと思當ら
ないで、訊ねると、みな小學

校があり、Kといふ大字に教員
一名の分教場がある。その教授
状況などを一度見學したく思つ
たが、いつも夏休中のことゝて
出来なかつた。但し本村の小學
校では休校中も毎朝喇叭で子供
を集め百城遊拜、國旗掲揚、ラ
ジオ演説などを行つてゐる。私
は宿で毎朝その喇叭の音で目を
覺ました。
本村には他に三等郵便局、巡
査の駐在所があつて、大體山村
にしては恰かでない方とは云へ
がなかつたのだといふことを

も附加へて話した。
(筆者は詩人)

前川佐美雄

かた人間、作品が今後何時
生れてくることせう。妙に
神樂舞だつたり、浮世だつた
り、空想だつたり、偏見だつた
だつたりすることの益々増だ
しくなつた今日、水上さんを
再味讀して貰きたい。

昭和十六年七月一日
一橋新聞 三三一号

メ

姫路市大津区神戸2丁目
専修の檀家

B. Kammal
c/o Bata shoe shop
Lankensstraat 22
Middelam.

龍にしき水は

そは我が弟と同名なりと

青ふ龍の印ふ人あり

X

高野寺より来りし水はとて一は

夕夕と呼びて信の支那人と云

X

日記表

九日 一二三〇 下りてスルタ

二二〇〇 印ふ人と

一〇日

信世良

一二日 舟を大船と合合

ウシ

七月十九日

遠原実軍曹(遠舟を控えての作事)

その嘉嘉寺の信を指して来た。同封陳妙貞の位

あり

長女ゆかりの娘にしき水は。痕をとりやう

ヨシ

ふつへつ、わかれめいとしと云ふふとアサの子ゆ

ふつわがたまは

大かしの西の部れかこぶとクイヒととよか

り印ふ人おのり。こゝにあり。雲をなす

ふつわ

こけかし。熊持子の侍

あめけは。うらと雲

~~雨~~

春つのはアヲヒアの樂

美舞しおのはアヲヒアの木

紫のちのちのちのちのち

くわやうぬぬのぬぬぬ

有ぬの眼に似しは日か

○ われが身はわんくしならすスマトラのメネ

の^{ハナ}市^{ハナ}い^{ハナ}と^{ハナ}を^{ハナ}こ^{ハナ}め^{ハナ}ど

○ 痛^{ハナ}で^{ハナ}面^{ハナ}を^{ハナ}上^{ハナ}ね^{ハナ}か^{ハナ}あ^{ハナ}ら^{ハナ}し^{ハナ}も^{ハナ}は^{ハナ}や^{ハナ}め^{ハナ}の

いのちの果^{ハナ}を^{ハナ}思^{ハナ}ひ^{ハナ}つ^{ハナ}ゝ^{ハナ}あ^{ハナ}じ

○ わか^{ハナ}愛^{ハナ}す^{ハナ}事^{ハナ}は^{ハナ}比^{ハナ}せ^{ハナ}ず^{ハナ}しか^{ハナ}は^{ハナ}あ^{ハナ}れ^{ハナ}ど

陳^{ハナ}秋^{ハナ}貞^{ハナ}の^{ハナ}いの^{ハナ}ち^{ハナ}か^{ハナ}る^{ハナ}し^{ハナ}も

○ 中^{ハナ}め^{ハナ}し^{ハナ}れ^{ハナ}う^{ハナ}ろ^{ハナ}こ^{ハナ}雨^{ハナ}あ^{ハナ}る^{ハナ}空^{ハナ}み^{ハナ}つ^{ハナ}ゝ

いのち^{ハナ}が^{ハナ}は^{ハナ}り^{ハナ}し^{ハナ}な^{ハナ}れ^{ハナ}を^{ハナ}思^{ハナ}ひ^{ハナ}も

○ わか^{ハナ}紅^{ハナ}と^{ハナ}い^{ハナ}し^{ハナ}は^{ハナ}は^{ハナ}も^{ハナ}る^{ハナ}か^{ハナ}眼^{ハナ}も

する^{ハナ}は^{ハナ}ち^{ハナ}流^{ハナ}れ^{ハナ}は^{ハナ}り^{ハナ}し^{ハナ}か

○ なか^{ハナ}泪^{ハナ}れ^{ハナ}は^{ハナ}な^{ハナ}せ^{ハナ}し^{ハナ}手^{ハナ}巾^{ハナ}は^{ハナ}は

な^{ハナ}か^{ハナ}押^{ハナ}せ^{ハナ}し^{ハナ}花^{ハナ}も^{ハナ}裏^{ハナ}あ^{ハナ}ら^{ハナ}の

○ ね^{ハナ}つ^{ハナ}ぼ^{ハナ}ん^{ハナ}の^{ハナ}を^{ハナ}み^{ハナ}る^{ハナ}な^{ハナ}ら^{ハナ}わ^{ハナ}は^{ハナ}い^{ハナ}は^{ハナ}は^{ハナ}て^{ハナ}の

あ^{ハナ}ひ^{ハナ}れ^{ハナ}泣^{ハナ}ま^{ハナ}し^{ハナ}か^{ハナ}せ^{ハナ}ら^{ハナ}ぬ^{ハナ}か^{ハナ}な^{ハナ}し^{ハナ}も

八月三日 大のし 明日去候

申付文一巻をよむ

大君の遠のゆかひとスマトラの岬のまきと

海原のまき

スマトラの音根のまきとゆかひのまきと

但し雲ぬをわか

丸山董(女) 花をまきを挿す

海青を南のくいのわかあて花を大人

汁敷をまきと

海の風吹まとはよこま 花ゆめし南のまき

山のまかひ

ゆかひまきとまきとまきとまきとまきとまきと

と今あつ、まきし

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

歸還の命下り

南を好むにあらすこと既に残る兵の友らを我は愛す
わが友らわが憂うしの方衛兵とありてまじらぬ市²⁴にこそ
すれ

いまにして思へばくやしうなまうわがぬしこと何にありけむ
わが短き世りふこと世を過し来て深きしてわが²²らんしこと

支那²⁴の市とは云へば²²痛うたみにわれ²²つものもあら²²おりし²²

~~おれたちを来むことば²²し海邊~~

携²²

²⁴四十人を来りしわれら²²の²²發つゆな²²ん見出²²ひぬと一人あり

(平歸正定)

支那をとり酒酌²²み宴²²す²²る²²を²²お²²も²²て²²飲²²ま²²め²²われ²²

うつく
愛しそ妻²²子²²おせ²²へ²²こ²²の²²旅²²の²²い²²ひ²²た²²ち²²の²²こと
快²²し²²と²²は²²い²²は²²子²²

Marsden. The History of Sumatra, containing an Account of the Government, Laws, Customs, and Manners of the Native Inhabitants. London, 1811.

p. 203

Specimens of Languages spoken in Sumatra.

#	— L —	P 4 2 2 2	1 2 5 2 2	Rejang	Lanpong
One	Satu	Sah	Sadah	Do	Sye
Two	Dua	~	Duo	Duy	Rooah
three	Tiga	Tlu	Tolu	Tellan	Tullu
Four	Ampat	Pät	Opät	'Mpat	Anpah
Five	Lima	Limung	Limah	Lemo	Limah
Six	Anam	Nam	Onam	Nun	Anas
Seven	Tujuh	tu ~	Paitu	Tujua	Pita
Eight	Slappan	Slappan	Uallu	Delapun	Uallu
Nine	Sambilan	Sakurang	Siah	Sembilan	Sioah
Ten	Sapuluh	Saplu	Sapulu	Depula	Pulu
Husband	Laki	Lakai	Morah	Lakye	Kajun
wife	Bini	Binai	Abu	Sama	Kajun
Father	Bapa	Ba	Amuah	Bapa	Bapak
Mother	Ma	~	Inang	Indo	Inah
Head	Kapala	ulu	ulu ~	Ulaa	Uluh
Eyes	Mata	Matah	Mahta	Matty	Mattah
Nose	Idong	Idun	Aygong	Jong	~
Hair	Rambut	Oh	Obu	Bu	Buho
Day Teeth	Gigi	Gegui	Ningi	Aypin	Ipun
Hand	Tangan	garmai	Tangan	~	Chulu
Day	Ari	Urai	Torang-hai	Bili-lueng	Ranni
Night	Malam	~	Borging	B. kalemun	Binghi
white	Putih	Putih	Nabottar	Putiah	Mandak
Black	Itam	Hetam	Nabirong	Mela	Mallum
Good	Baik	Gaët	dengan	Baye	Butti

Die	Mati	Mattay	Mahtay	Mattoi	Jahal
Fire	Api	Apuj	Ahpi	Opoay	Apuj
Water	Ayer	Iv	Ayk	Beole	Wye
Earth	Tanah	Tano	Tana	Pita	Tanah
Coconut	Kalapa. Nior	Nior U	Krambi	Niole	Klappah
Rice	Bras	Briagh	Dahano	Blas	Bias
Fish	Ikan	Inkur	Dakay	Konn	Iwah
Hog	Babi	Buy	Babi	Sintemba	Babni
Sun	Mata-ari	Mattaurai	Maktah-hai	Matty-tily	Mata-raun
Moon	Bulan	Bulun	Bulan	Bulun	Bulan
I	Amba Aken	Ulun	Ahu	Uka	Griah
God	Allah-tala	Allah	Daibattah	Ula-tallo	Allah-taka

1. Inleiding tot de volkenkunde van Nederlandsch-Indië.
door. Prof. J. C. van Erde.

(Volksuniversiteitsbibliothek.)

2. Ethnologie.

door Dr. Duyvendak.

3. Woman in primitive metherright societies
by. J.H. Renhaar. Groningen-Londen. 1931.

I. Minangkabau. Overzicht van land, geschiedenis en volk.

door JOUSTRA. Tweede, bijgewerkte druk. 1923. MARTINUS NIJHOFF.

2. De Minang Kabausche Nagari.

door. L.C. Westenk. derde uitgave. 1918. (Weltevreden-Visser & Co.)

3. Encyclopaedie van Nederlandsh-Indië (4 deelen).

4. Het adatrecht van Ned. Indië ; Adatrechtbundels, bezorgd door de
Commissie voor het adatrecht.

door W.C. van Vollenhoven.

5. Uitgegeven door het Koninklijk Instituut voor Taal-Land- en Volkenkun-
-de van Nederlandsch-Indië.

Pandecte van het adatrecht.

etc, etc,.....

Ethnografische museum van het Koninklijk Genootschap van Kunsten en Wetens-
-schapen te Batavia.

Museum voor Land-en Volkenkunde .
te Rotterdam.

1. Bijdrage tot de anthropologie der Menangkabau-Maleiers.
 door J.P.Kleweg de Zwaan. 1908. Amsterdam.
2. De Minangkabausche Maleiers; De Volken van Ned. Indië.
 door Joustra. (Archivaris van Minangkabau Institut.)
 1920. Amsterdam.
3. Het rechtswezen der Minangkabausche Maleiers.
 door M.G.D. Willink. 1909. Leiden.

.....

1. Minangkabausche Spraakkunst. (met belangrijke inleiding; uitgegeven
~~door~~ door het Koninklijk Instituut voor Taal-Land-en Volkenkunde.
 van Ned.-Indië te 's-Gravenhage. 1891.
 door J.L. van den Toorn.
2. Minangkabau-Maleisch woordenboek: waarep aantekeningen en toevoegsels
 van J. de Waal in Ind. Gids.
 Door J.L. van den Toorn.
 1892 en 1893.
3. Nagenoeg volledige literatuuropgaven berstrekt het gedeelte
 Minangkabausche Handschriften van den Supplement-Catalogus
 der Mal. en Min. HSS. in de Leidsche Universiteitsbibliotheek.
 1923.

De Volken van Nederlandsch-Indië.

door deskundigen, onder leiding van Prof. J. C. van Eerde.

2 deelen in één band.

(Goedkope uitgave.)

N. V. Uitgevers-Maatschappij "Elsevier", Amsterdam.